

FX(外国為替証拠金取引)で簡単にもうかる？

最近、ネットで簡単に稼げるという副業の広告が目につきますが、注意が必要です。

相談 SNSで「アンケート」に答

えるだけで報酬が得られる」「初めての人も簡単な作業ですぐ収益を得られる」という広告を見つけた。副業に関するアンケートに答えると電話がかかり「FXを知っていますか?」と聞かれ、よく知らないと言えると誰でももうかるからとFXの取引を勧められた。メールで送られて来たプランの説明を見て、50万円で200万円の収益が入るプランを申し込んだ。電話サポートを受け、追加で数万円払い投資したが、利益がほとんどない。話が違うので解約返金を求めたが断られた。

相談者は、支払った50万円は投資する代金だと思っていました。業者からメールで送られて来た契約書を確認すると、契約したのは「FXでもうかる方法」と書かれたマニュアル代と電話サポート費用でした。利益は「想定

利益」と記載され保証されるものではありませんでした。マニュアルはメールで送られていましたが、量が多く相談者は意味が分からず、読んでいませんでした。

相談者に勧誘から契約までの経緯を書いてもらい、センターからサイトの運営業者に連絡し、返金交渉をしました。サイト業者は合意した上での契約であると主張しましたが、勧誘や広告に問題があると何度も交渉し、半額返金で和解しました。

FXはリスクの高い取引で、収益を得るには、知識や経験が必要です。誰でも簡単に稼げるものではありません。

他にも、価値のないマニュアルや高額な自動売買ソフトを買わせ、業者と連絡が取れなくなるなどの事例もあります。業者の話をすぐに信用せず、仕組みがよく理解できないときは、安易に契約しないことです。

消費生活センター(ステーションビル3階) ☎7533・5555

健康相談



池田市医師会
<http://www.ikeda-osaka-med.jp/>

Q

熱中症を疑えば現場で何をすればよいか教えてください。

A

熱中症は発生時期が年々早くなり、救急搬送数も増加傾向にあり、ちょうど今頃が一番熱中症に注意しなければいけない時期ではないでしょうか。

屋外で運動やイベント中に気分不良の人がいて、周囲には医療機関も知識のある人もいない場合、どうすればよいでしょうか。

熱中症はⅠ度(軽度)／立ち眩みなど、Ⅱ度(中等度)／頭痛や吐気、Ⅲ度(重度)／意識障害・けいれんなどに分類されますが、Ⅱ度以上、特にⅢ度の場合には速やかに医療機関に搬送が必要です。

現場ではまず…

①意識があるかどうか、しっかり受け答えできるかを確認してください。応答に問題がなければ、多くはⅠ度、応答

できるがなんとなくポツとしている場合はⅡ度、応答できなければⅢ度が疑われます。

②涼しい場所に移動させて、体を冷やしてください。日よける場所が無いような屋外では、持参していればバスタオルや傘などで日陰を作ってください。体を締め付けているベルト類などの衣服類は緩め、素肌を冷水をかけたリあおいだりして体を冷やしてください。可能であれば、両側の頸部や脇の下と鼠径部に氷冷材をタオルにくるんで冷やしてください。

③水分補給を試みてください。電解質を含むスポーツドリンクなどが最適ですが、吐き気が強い場合や意識がポツツとしているときは誤嚥の可能性があり避けた方がよい場合もあります。

上記①～③を順に行うのではなくほぼ同時に行うようにしてください。意識がしっかりしていて、水分摂取が自力で可能で吐き気や倦怠感などの諸症状が改善していればしばらく様子を見て帰宅してもよいかと思いますが、Ⅱ度以上が疑われる場合や判断に迷う際は救急要請を考慮してください。

熱中症は屋外だけでなく施設や自宅内でも起こりますのでこまめに水分を補給し、適切にエアコンや扇風機を使用するように配慮してください。

池田市医師会